

1 事業運営方針



法人の目的である「慶長遣欧使節等の大航海時代の歴史的事績並びに船舶及び海洋に関する学習・体験の場を提供することにより、地域の振興及び青少年の健全育成に寄与する」という基本方針に基づき、令和7年度においては、リニューアル後のミュージアム運営を安定的に継続するとともに、企画事業、ミュージアム管理運営事業及びサン・ファン・バウティスタパーク管理運営事業を相互に関連付けながら実施した。

本年度は、リニューアルオープンを経て整備した展示環境や運営体制を前提に、日常的な来館者対応や事業運営を着実に積み重ねていく段階の年として位置付け、持続可能な運営の基盤づくりに取り組んだ。特に、文化観光拠点計画に基づく施設整備等を活かし、企画展示や体験学習事業、誘客を目的とした各種自主事業を展開することで、来館者の満足度向上及び地域の文化・観光振興に努めた。

2 公益目的事業

公-1 企画事業等

令和7年度においては、慶長遣欧使節の歴史的意義や帆船文化を広く発信することを目的として、企画展示、講演会・シンポジウム、体験学習事業、誘客を目的とした自主事業等を実施した。これらの一部は、公-2に記載する文化観光拠点計画に基づく整備事業の成果を活用して実施したものである。

(1) 企画展示事業

慶長遣欧使節及び関連する歴史・文化について、多様な切り口から理解を深める機会を提供することを目的として、企画展示を実施した。展示内容に応じて関連事業や他事業と連動させることで、展示理解の深化及び来館動機の喚起を図った。

ア) 企画展「映画のなかの復元船 ～映画『レジェンド&バタフライ』の現場から～」

開催期間	令和7年4月26日～8月25日
会場	サン・ファン館 企画展示室
内容	映画『レジェンド&バタフライ』の撮影で使用された衣装・小道具、撮影風景写真等を展示し、映像作品を通じて慶長遣欧使節船及び石巻ゆかりの歴史・文化の魅力を紹介した。

実績	13,210人（期間中入館者数）
関連事業	企画展の関連事業として、映画『レジェンド&バタフライ』の上映会を実施し、展示内容とあわせて作品の背景や映像表現への理解を深める機会を提供した。 【期間】令和7年5月3日～5月6日 【実績】230人

イ) 企画展「ローマ教皇謁見式と慶長遣欧使節」

開催期間	令和7年9月27日～12月1日
会場	サン・ファン館 企画展示室
内容	支倉常長ローマ到着410周年を契機として、ローマ教皇謁見に関する史料や解説を中心とした企画展示を実施し、遣欧使節の外交史的意義について理解促進を図った。

ウ) 大阪・関西万博出展関連企画展示

開催期間	令和7年11月12日～令和8年3月30日
会場	サン・ファン館 企画展示室
内容	大阪・関西万博のスペインパビリオンに出展された「サン・ファン・パウティスタ号」模型を展示し、国際的な文脈の中で慶長遣欧使節の歴史的意義を紹介した。



(3) 体験学習事業

体験を通じて帆船文化や木造船建造技術への理解を深めることを目的として、海洋体験及び木工体験等の体験学習事業を実施した。

ア) ミニヨット体験・ロープワーク体験

開催日	令和7年7月20日(日)、21日(月・祝)
会場	サン・ファン館 ドック棟
内容	小型ヨットによる操船体験及びロープワーク体験を通じて、帆船文化や海洋技術への理解を深める体験事業を実施した。
実績	参加者数25人(ヨット体験)



イ) かながけ体験

開催日	令和7年9月14日(日)、15日(月・祝)
会場	サン・ファン館 ドック棟東ウイング
内容	伝統的な木工技術への理解促進を目的として、かながけ体験を実施した。 ※ロープワーク体験も同日開催



ウ) 通年ワークショップ事業

開催日	企画展・イベント開催日にあわせて随時実施
会場	サン・ファン館 エントランス
内容	来館者が展示内容や慶長遣欧使節の歴史に親しむきっかけづくりとして、展示と連動したクイズラリーやかぶとづくり体験等のワークショップを実施した。簡単な制作体験や解説を通じて、子どもから大人まで幅広い層が参加できる内容とし、展示理解の補完を図った。



(4) 誘客促進・自主事業

多様な来館者層の来館促進及び滞在満足度の向上を目的として、年中行事や季節性を踏まえた自主事業を実施した。館内外でのイベント実施や外部催事への出展を通じて、館の認知向上及び来館動機の創出を図った。

ア) ゴールデンウィークイベント

開催日	令和7年4月29日～5月6日
会場	サン・ファン館 エントランス
内容	お菓子すくい、なりきり撮影コーナー、かぶとづくり体験、来場者プレゼントなどミニイベントを行った。
実績	2,434人 (GW期間中来館者数)

イ) 第32回みやぎ川崎支倉常長まつり参加

開催日	令和7年6月1日(日)
会場	川崎町役場前特設会場
内容	パンフレットの配布等を実施。

ウ) 港湾感謝祭出展

開催日	令和7年9月21日(土)
会場	石巻港大手ふ頭(石巻市中島町)
内容	お菓子すくいをはじめ、出張ワークショップやサン・ファンオリジナルグッズ販売などを行った。
実績	イベント来場者：約15,000人(主催者発表)



エ) リニューアルオープン1周年記念イベント

開催日	令和7年10月26日(日)
会場	サン・ファン館
内容	サン・ファン館リニューアルオープン1周年を記念し、入館料無料による記念イベントを実施した。館内においてワークショップや展示解説等の関連企画を行うとともに、記念ノベルティの配布を実施し、来館者への周知及び誘客促進を図った。
実績	入館者数：421人

オ) サン・ファン館入館者3万人記念セレモニー

開催日	11月3日(月・祝)
会場	サン・ファン館 エントランス
内容	サン・ファン館リニューアルオープン後の通算入館者が3万人に達した11月3日に記念セレモニーを開催した。節目の来館者に平川館長より来館証明書とオリジナルグッズを贈った。

2025年10月26日(日) 無料開館!
先着 100組様限定でノベルティをプレゼント!

10.26 EVENT
いしびいとイシノマキマンが遊びに来る!

★おたのしみ抽選会★
 オリジナルグッズや景品が当たる!
 先着順・なくなり次第終了

館内ワークショップ
 海を眺めながら作業タイム♪
 ●メニュー (資料費)
 包み紙(埋木(うめぎ)) ストラップ
 政宗のかぶと など

記念撮影ブース
 常長の衣装を着たり小物を使って
 来館記念に1枚せひ。

企画展
**「ローマ教皇謁見式と
 慶長遣欧使節」**
 常長のローマ教皇謁見から410年。
 この機会にローマでのできごとについて
 学んでみませんか?

なりきりパスポート
 慶長遣欧使節の人物になりきって
 気持ちを書いてみよう!

VR 船内ツアー
 アテンダントの解説と臨場感あふれる
 映像でサン・ファン・パウティスタ号の
 船内をご案内! (約20分)

シアター映像「夢うつつ」
 館内シアターにて好評上映中! (約22分)

■宮城県慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)
10/26 入館料無料!
 宮城県石巻市渡波字大森 30-2
 開館時間: 9時30分~16時30分(最終入館16時)
 休館日: 火曜(祝日は開館)・年末年始
 問合せ: Tel 0225-24-2210
 駐車場: 約300台(無料)
 ウェブサイト: <https://www.santjuan.or.jp/>

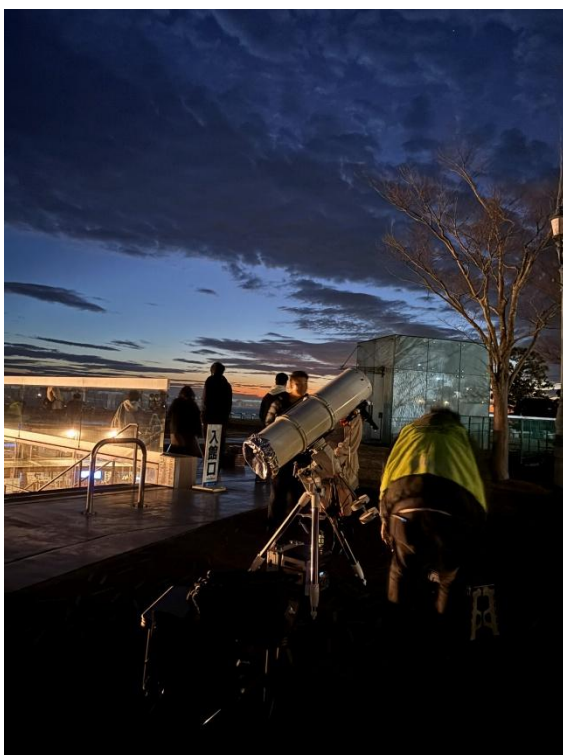
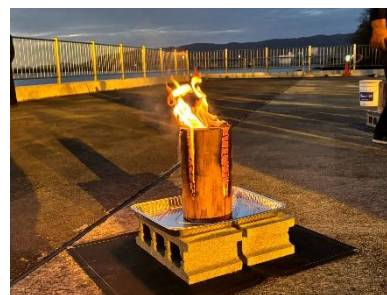
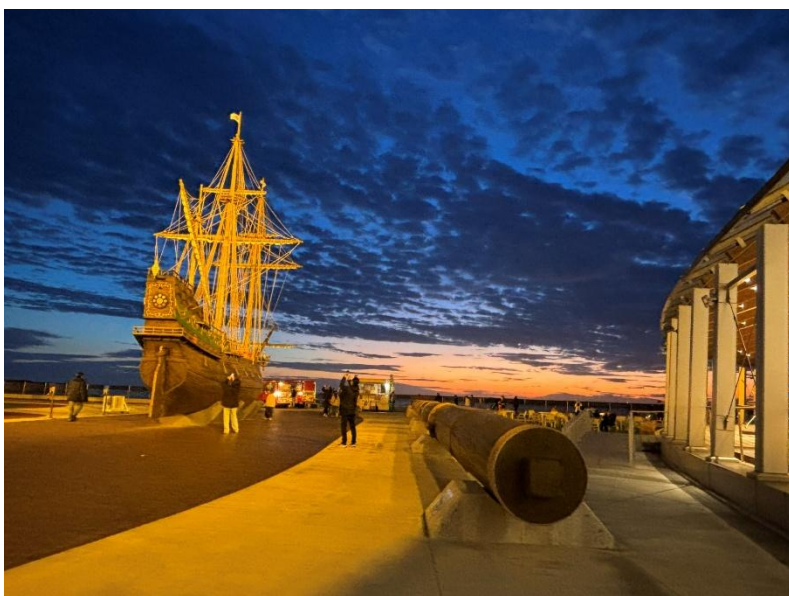
Thank you!
**1st ANNIVERSARY OF
 RENEWAL OPEN!**
 2024.10.26 + 2025.10.26

**サン・ファン館
 MIYAGI SANT JUAN
 BAUTISTA MUSEUM**



カ) サン・ファン館夜間特別開館 ファンタジーフェスタ2025

開催日	12月20日(土) 16:30~20:00
会場	サン・ファン館内
内容	復元船を中心としたドック棟広場をライトアップし、夜間特別開館を実施。ドック棟での出店やスウェーデントーチでのマシュマロ焼き体験、オーナメント作りなどファンタジーフェスタとして館内で各種ミニイベントを開催。さらに、仙台天文同好会の協力のもと展望棟芝生エリアにて天体望遠鏡を用いた天体観測会を実施した。
実績	夜間入館者：510人



キ) サン・ファン絵画コンクール2025応募作品展

開催期間	令和8年1月17日～2月23日
会場	サン・ファン館 エントランス
内容	小中学生等を対象とした絵画コンクールの応募作品を展示し、慶長遣欧使節船及び地域の歴史・文化への理解促進と青少年の創作活動の振興を図った。
実績	応募作品 125点
備考	<p>①募集期間：令和7年7月上旬～令和7年10月13日（月）</p> <p>②審査会：令和7年11月13日（木）13時30分～</p> <p>③表彰式：令和8年1月18日（日）11時～（会場：セミナールーム）</p> <p>④入賞数：入賞計16点（最優秀賞、優秀賞、入選、審査員特別賞） ※表彰式出席12名／欠席4名</p> <p>⑤応募内訳：小学校低学年44点／高学年42点／中学生39点 （計125点）</p>



(5) 共催・協賛事業

地域団体や関係機関等と連携し、共催又は協賛の形で各種事業に参画した。これらの取組を通じて、地域行事の充実を図るとともに、当館の活動内容や歴史的テーマの周知に努めた。

ア) 第32回サン・ファン祭り (共催)

開催日	令和7年5月18日(日)
会場	ミュージアム及びサン・ファンパーク
内容	進水日を記念した地域イベントとして開催され、本館も企画・運営に参画した。
実績	パーク入場者数 約12,000人/サン・ファン館入館者数 986人



イ) 川村孫兵衛生誕450周年記念・石巻市新市施行20周年記念シンポジウム 地域創生の先駆者川村孫兵衛と石巻の発展 (共催)

開催日	令和7年11月30日(日)
会場	石巻専修大学5301教室
内容	江戸時代に北上川などの大規模改修を手がけ、石巻の発展の基礎を造り上げた川村孫兵衛重吉の足跡をたどり、地域創生の在り方を考えるシンポジウムを開催した。(主催：東北都市学会石巻支部、石巻市、市教委、国土交通省北上川下流河川事務所、河北新報社、三陸河北新報社)
実績	参加者数：約300人

公-2 ミュージアム管理運営事業

本事業は、宮城県慶長使節船ミュージアムの展示・施設機能を安定的に維持するとともに、来館者が安全かつ円滑に利用できる環境を確保することを目的として実施した。令和7年度においては、文化観光拠点計画に基づく整備成果を活用しながら、展示案内、広報、団体受入れ、特別開館、設備保守及び研修・防災対応等を総合的に行い、企画事業（公-1）と連動したミュージアム運営に努めた。

（1）年間来館者数実績

令和7年度の入館者数は、28,713人であった。月別入館者数は下表のとおりであり、ゴールデンウィークを含む5月および夏季休暇期間の8月に入館者数が多かった。

令和7年度 月別入館者数（月別人数）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
1,916	4,549	2,334	2,064	3,798	2,084
10月	11月	12月	1月	2月	3月
2,523	2,826	1,616	1,156	1,790	2,057

合計28,713人

（2）展示案内



来館者に対して展示内容を分かりやすく伝えるため、展示案内業務を実施した。日常的な来館対応においては、アテンダントが館内導線の案内や展示の位置関係等に関する案内対応を行い、来館者が円滑に展示を見学できるよう配慮した。

また、視察団体や来客団体等に対しては、館長または学芸員が展示に関する歴史的背景等について案内解説を実施し、団体の来館目的や関心に応じた対応を行った。

（3）広報業務

当館の認知向上及び来館促進を図るため、公式WEBサイトやSNSをはじめとする各種媒体を活用した広報業務を実施した。企画展や各種事業の実施にあわせ、関係機関やメディアと連携した情報発信を行った。

- ア) 公式WEBサイト及びSNSによる情報発信
- イ) 宮城県・石巻市の広報誌への情報提供
- ウ) テレビ・ラジオ等のメディア取材への対応
- エ) 企画展・各種事業の実施にあわせた広報対応

(4) 団体等の誘致・受入れ

学校団体及び一般団体による見学利用について、団体の特性や利用目的に応じた受入対応を行った。あわせて、来館者の増加及び団体利用の促進を目的として、観光エージェント等を対象とした商談会への参加や営業活動を実施し、施設の認知向上及び団体誘致に努めた。

ア) 館内団体における団体対応

館内における団体見学については、学校団体及び一般団体を対象に、展示見学を基本としつつ、シアター上映や自由見学との組み合わせ、セミナールームの利用、団体の特性や利用目的に応じた柔軟な受入対応を行った。

また、小学校から大学までの校外学習やゼミ活動、視察目的の来館に対応するとともに、福祉関係団体等に対しては、車いす利用への配慮や動線調整、減免案内等を行い、円滑な利用環境の確保に努めた。あわせて、海外からの来館者を含む団体については、字幕付き映像の上映等により対応した。



イ) 観光キャラバンへの参加

実施日	仙台市：令和8年2月10日／山形県：令和8年2月
内容	山形県及び仙台市内の観光エージェントを対象とした訪問キャラバンに参加し、当館を含む石巻圏域の観光資源についてPRを行った。
実績	訪問社数 仙台市：16社／山形県：21社

ウ) 石巻圏学びの旅商談会への参加

実施日	令和8年1月20日(火)
会場	マルホンまきあーとテラス(石巻市複合文化施設)2階研修室
内容	石巻圏観光振興機構が主催する観光エージェント商談会に参加し、圏域内の観光施設と連携して当館のプレゼンテーションを行うとともに、個別商談を実施した。
実績	商談実施社数：4社

エ) インバウンドファームツアー受け入れ（石巻圏観光推進機構主催）

実施日	令和7年12月5日（金）
人数	5名来館

オ) 石巻市内小・中校長会の開催

実施日	令和8年2月14日（水）
概要	石巻市内の小学校（30校）及び中学校（17校）の校長会の会議を当館で開催してもらい、館長による展示解説や当館のPRを行った。
人数	約70名（事務局含む）

（5）特別開館

来館機会の拡充を目的として、通常の開館時間帯以外における特別開館を実施した。記念日や季節に応じた開館形態を取り入れ、企画事業等と連動した運営を行った。

ア) 海の日特別開館	7月21日（月・祝）／入館料無料
イ) 夏季延長開館	8月1日（金）～8月31日（日）／閉館時間を延長
ウ) 夜間開館	12月／夜間時間帯まで開館時間を延長し、関連企画イベントを併催
エ) 特別延長開館	学校団体の利用にあたっては、市内に宿泊する小中学校の校外学習等を対象として、通常の開館時間に加えた特別延長開館を実施し、学習行程に配慮した柔軟な受入対応を行った。

（6）各種設備機器保安・保守業務

来館者の安全確保及び施設の適切な維持管理を図るため、館内外施設の設備機器について、定期的な点検及び保守業務を実施した。

ア) 清掃業務	館内及び周辺施設の清掃
イ) 警備業務	夜間・休日を含む警備・巡回
ウ) 昇降装置保守点検	エレベーター等の保守・点検
エ) 階段昇降機等保守点検	エスカレーター、リフター等の点検
オ) 施設管理業務	館内設備機器等の総合的な管理・点検
カ) 植栽管理業務	敷地内芝生・植栽の剪定・管理
キ) 電気設備管理保安業務	館内電気設備の保安・保守

(7) 研修・防災訓練

来館者の安全確保及び職員の業務遂行能力の向上を図るため、防災訓練の実施並びに各種研修・会合等への参加を行った。

ア) 防災訓練の実施	火災等の発生を想定した避難訓練を実施し、来館者の避難誘導、初動対応、職員間の役割分担及び連絡体制の確認を行った。
イ) 研修への参加	宮城県内博物館関係団体（博物館連絡協議会等）の会合に参加し、博物館運営、展示、教育普及等に関する情報共有及び意見交換を行った。また、展示案内の改善と自己のスキル向上のため、関係事業者（TOPPAN 株式会社）を訪問し、研修を実施した。
ウ) その他	展示・コンテンツ制作等に関する情報収集及び意見交換を行った。



(8) 慶長使節船ミュージアム 企画運営委員会

館長の諮問機関として、博物館学職経験者や関係団体等の有識者からなる企画運営委員会を開催し、当館の企画及び運営に関する意見聴取を行った。

開催日	令和8年2月20日（金）
会場	TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口

(9) 文化観光拠点計画関連事業（整備事業）

文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律に基づく認定計画に沿って、展示環境の充実、体験機能の強化、多言語対応等を目的とした各種整備を実施した。本整備の成果は、公-1に記載する企画展示や体験学習事業等に活用されている。

ア)	慶長遣欧使節の意義を伝えるコンテンツ整備事業	ローマ教皇宛て伊達政宗書状（日本語版・ラテン語版）の複製制作を行い、常設展示室内の展示コーナー造形改修設計（ケース検討・解説追加等）を実施した。
イ)	慶長遣欧使節をはじめとした文化資源の魅力を発信する事業	調査研究の成果を基盤として企画展示を開催し、あわせてシアター映像「夢うつつ」の解説整備を行った。
ウ)	帆船と航海に関する体験企画事業の整備と実施	体験講座（ミニヨット／ロープワーク／カンナがけ）を実施するとともに、ロープワークコーナー更新や木材の重さ・密度体験コーナー新設など体験展示を整備した。
エ)	サン・ファン館への交通案内の強化	JR 渡波駅での案内整備（パンフレットラック、案内看板更新・多言語表記）および国道398号線沿い案内看板の修繕・更新を行った。
オ)	文化観光資源の魅力を伝える多言語 WEB サイトへのリニューアル事業	多言語対応の強化とアクセス情報の充実を柱に WEB サイトを全面リニューアルし、CMS による体験・ショップ等の紹介機能整備や外部多言語解説の一元管理化等を行った。
カ)	サン・ファン館の利便性向上のための整備	受付のキャッシュレス決済導入、多言語対応字幕表示システム整備、無線 LAN 整備、トイレ内ベビー製品整備等を行った。
キ)	ミュージアムカフェの設置・厨房設備の整備	カフェスペースの内装改修と厨房備品導入等により、滞在型ミュージアムとしての機能強化に向けた環境整備を行った。



公-3 石巻市サン・ファン・バウティスタパーク 管理運営事業

立体駐車場、サン・ファン広場、芝生広場等で構成されるサン・ファン・バウティスタパークは、ミュージアムの付帯施設として、来園者の憩いの場及びイベント会場を提供している。

慶長遣欧使節の歴史的偉業を顕彰するとともに、市民の文化活動の向上及び憩いの場の提供を目的として、隣接する宮城県慶長使節船ミュージアムと一体的な管理運営を行い、効率的かつ適切な維持管理に努めた。



(1) 年間来園者数実績

令和7年度のサン・ファン・バウティスタパークの来園者数は、63,866人であった。

令和7年度 月別来園者数（月別人数）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
4,214	18,413	4,753	4,728	8,389	4,191
10月	11月	12月	1月	2月	3月
4,208	4,151	2,593	1,986	2,781	3,459

合計63,866人

(2) 観光案内・利用支援業務

サン・ファン・バウティスタパークを来園者及び観光客が円滑に利用できるよう、観光案内及び利用支援業務を実施した。あわせて、地域情報の発信や利便性向上に向けた取組を行った。

(3) 各種設備機器保安・保守業務

不特定多数の利用者が安全に利用できるよう、園内施設及び附帯設備について、専門業者と連携しながら保守・管理業務を行った。

ア) 清掃業務	パーク敷地内の清掃
イ) 警備業務	夜間警備及び巡回
ウ) 施設管理業務	立体駐車場及び園内設備等の管理
エ) 植栽管理業務	敷地内芝生・植栽の剪定及び管理

(4) 利用実績

各種イベント開催や市民団体等への貸出しを通じて、パークの利活用を促進し、地域の賑わい創出に寄与した。

ア) 第32回サン・ファン祭り（令和7年5月18日）

イ) その他、地域行事・イベント等での利用



3 収益事業

収-1 ミュージアムショップ運営事業

来館者の利便性向上及び関連商品の普及を目的として、ミュージアムショップを運営した。サン・ファン・パウティスタ号及び慶長遣欧使節に関連するオリジナルグッズ、地域産品等の販売を行うとともに、企画展示や各種事業と連動した商品の展開を行った。



4 法人管理

法人運営の透明性及び健全性を確保するため、関係法令及び定款に基づき、理事会及び評議員会を適切に開催し、法人運営に係る重要事項について審議及び決定を行った。

(1) 理事会

法人運営に係る重要事項について審議及び決定するため、定款及び関係法令に基づき理事会を開催した。

第1回理事会	令和7年	4月14日(月)	※決議の省略
第2回理事会	〃	5月23日(金)	
第3回理事会	〃	6月25日(水)	※決議の省略
第4回理事会	令和8年	3月16日(月)	※決議の省略

(2) 評議員会

法人運営の透明性を確保するため、定款に基づき評議員会を開催し、各種報告及び審議を行った。

第1回臨時評議員会	令和7年	4月30日(金)	※決議の省略
定時評議員会	〃	6月11日(金)	※決議の省略
第2回臨時評議員会	〃	7月14日(水)	※決議の省略